

今一度確認しよう!!

道下地区 災害時避難場所

東日本大震災の教訓から

市指定

道下地区災害時避難所

屋内

- 道 下 小 学 校
- 道 下 公 民 館
- あ り そ ど ー ム

屋外

- 道下小学校グラウンド
- 市役所前公園
- 本新1号公園
- 北鬼江1号公園
- 北鬼江2号公園

防災無線

- ⚡ 仏田(小川田団地内)
- ⚡ 青島(青島住宅近く)

魚津市防災マップより 道下地域



No. 87 号

発行者 大崎 勇
編集者 編集委員会
TEL 0765-22-2285
ホームページアドレス
<http://www.nice-tv.jp/~michi-k/>

義援金



第一次義援金 6月5日現在

26,666円

中央共同募金会に届けました。
引き続き、公民館2階事務室前に
設置しています。
御協力宜しくお願いします。

魚津断層帯にマグニチュード7.0前後の地震が発生した場合
道下地域は **震度6弱程度** で表示されています。
この度、公民館と全23区長宅等に防災ラジオが配付されました。

朝市見学。その後朝食をいただきます。

朝市見学

おさかなランドへ見学に行こう

11月19日(土)

集 合 : 早朝予定
会 場 : 海の駅
参加費 : 500円

※申込みは後日周知します

参加者募集

第6回 ふるさと探訪ウオーク
魚津のルーツを訪ねて(西布施訪問)

6月14日(火)

集 合 : 午前 9:00 道下公民館
出 発 : 午前 9:20

※申込みは道下公民館まで

TEL・FAX:22-2285

道下地区 敬老会

6月5日(日)

受 付 : 午前9:15~
開 演 : 午前9:45~
会 場 : 道下小学校体育館

地 区 名	配布 物数	区 長	文化祭推進委員	体育推進委員	防 犯 組 合	交通センター委員	環境保健衛生推進員
新役員のみなさま よろしくおねがいします！	1737	(会 長) 縷 坂 謙 司 (副会長) 山 田 修 一 (会 計) 林 進 二 (監 事) 長 田 幸	敬老会 6/5(日) 街 流 し 8/7(日) 体 育 祭 10/2(日) 文 化 祭 11/12(土)・14(日)	体育振興会役員 (会 長) 松 本 明 夫 (副会長) 寺 田 行 男 山 口 剛 山 城 美和子 (事務局) 寺 田 淑 人 小 黒 健太郎 狐 塚 智 美	(組合長) 七 沢 秋 政 (副組合長) 木 内 清 光 (書 記) 中 村 良 夫 (会 計) 虎 谷 廂 (会計監査) 浦 田 富 治	(支部長) 吉 崎 実 (副支部長) 大 室 一 雄 原 口 日輝三 守 室 健 弘 室 谷 雅 枝 青 山 芳 枝 (高齢者部会長) 山 本 明 正 (母の会) 吉 田 千恵子	(会 長) 松 岡 算 (副会長) 浅 生 修 (会 計) 窪 田 幸 二 (監 事) 山 田 修 一
岡 仏 田	152	大 田 賢 生	川 上 佐知子 島 谷 恵	金 山 憲太郎 谷 本 清 茂	木 下 勲	木 下 雅 史	会 田 修 也
岡 仏 田 2	91	松 儀 正 博	松 儀 正 博	宮 丁 陽 治 吉 澤 雅 章	三日市 寛 司	川原田 幸 子	常 田 伸 隆
仏 田	159	小 森 明 文	伊 藤 明 彦	能 沢 一 生 笠 矢 正 雄	原 讓 二	原 夏 夫	岡 田 邦 幸
仏 又	23	中 川 美恵子	中 川 美恵子	中 川 美恵子	中 川 美恵子	中 川 美恵子	中 川 美恵子
青 島 1	148	小 竹 正 義	小 竹 正 義	辻 雅 弘 賀 田 哲 也	七 沢 秋 政 小 竹 正 義	辻 定 男 田 村 就 雄	松 岡 算 辻 義 春
青 島 2	75	寺 田 敏 雪	寺 田 敏 雪	田 村 勝 崎 聡	大 坪 裕 之	中 川 孝	木 下 陽 子
青 島 3	144	本 川 隆 二	本 川 隆 二 魚 住 勉	池 田 久 範 米 田 憲 司 高 瀬 耕 次	下 村 秀 之 森 修	岡 田 秀 人	魚 住 勉 楞 川 恵 子
青 島 社 宅	5	葉勢森 敏	田 中 亮	葉勢森 敏	長谷川 浩 之	高 橋 裕 幸	葉勢森 敏
青 島 新 町	31	林 進 二	林 進 二	石 原 幸 一 宮 崎 人 志	林 進 二	林 進 二	浅 生 修
友 栄	38	三 野 トシエ		川 端 和 明 高 島 照 美	岡 田 恵美子	松 見 恵 太	小 坂 かほる
北 中	43	縷 坂 謙 司	寺 田 清昇 細 田 繁 樹	三 井 下 一 木 南 樹 繁	高 山 正 之	山 田 義 雄	寺 田 幸 一
北 中 新	20	藤 原 雪 枝	藤 原 雪 枝	長谷川 義 守 石 原 井 利 嗣 石 井 義 和	谷 山 勝 男 寺 本 輝 世	石 佐 井 利 和 藤 田 幸 雄 枝	窪 田 伸 二
下 道	45	経 澤 祐 二	五十井 欣 一	前 本 良 樹	広 世 光 男	寺 西 良 一	窪 田 幸 二
荒 磯	35	堀 田 淳	藤 原 弘 孝	孤 塚 智 美	丸 田 貴		堀 田 淳
高 畠	41	中 陣 和 人	木 下 旭 夫	松 野 龍 一 本 吉 村 正 輝	河 岸 清 司	山 本 元 雄	高 城 修 身
北 鬼 江 1	111	浦 辺 弘	高 瀬 進	谷 島 達 也	古 川 勝 義 佐 藤 祥	浦 辺 弘	浦 辺 弘
北 鬼 江 2	118	山 田 修 一	山 田 修 一	大 崎 悠 矢		山 田 修 一	山 田 修 一
北 鬼 江 3	150	大 崎 隆	川 戸 慎 二	広 浜 秀 和		大 崎 隆	大 崎 隆
釈 迦 堂	62	大 島 正 彦		森 元 内 将 史 古 川 野 川 岩 男 古 寺 崎 元 唯 一 本 崎 元 俊 志 久	森 内 謙 一	森 内 光 男	美 浪 清
本 新	160	加 藤 敏 明	石 川 昭	吉 田 毅 夫 野 荻 家 明	古 川 至	守 健 三	虎 谷 紀美子
磯 路	36	竹 山 信 一	金 和 恵 子	天 野 富美子 竹 山 信 一		野 荻 家 明 夫 細 川 芳 朗	藤 井 眞 知 代
小川田住宅	10	長 田 幸	浦 波 久 雄			水 口 勇	飯 島 英 一
道下住宅	40	竹 田 真理子		平 田 由希子	大 島 いずみ	川 島 悦 代	清水レベッカ

平成23年度

各種団体 役員・地区役員

● 道下婦人会

会 長	青 山 芳 枝
副 会 長	山 城 美和子 蔵 谷 初 乃 小 森 幸 子
書 記	岡 本 博 子 谷 美 鶴
会 計	吉 田 千恵子 経 田 喜 子
監 査	谷 島 紀 子 川 岸 律 子
女 性 セミナー	岡 崎 香 竹 三枝子 長谷川 真理子 金三津 千恵子 山 城 美和子 吉 田 千恵子 河 崎 洋 子

道下婦人会では、年間を
通して会員を募集しています。
どなたでも誘い合って参加
してください。

連絡先 090-6275-5364
(青山)

● 振興協議会役員

会 長	大 崎 勇	評 議 員	大 田 賢 生
副 会 長	櫻 坂 謙 司 慶 伊 敏 雄		松 儀 正 博 小 森 明 文 中 川 美 恵 子 小 竹 正 義 寺 田 敏 雪 本 川 隆 二 葉 勢 森 敏 二 林 進 二 三 野 トシエ 藤 原 雪 枝 経 澤 祐 二 堀 田 和 人 中 辺 弘 一 浦 山 修 隆 大 崎 正 彦 大 島 敏 明 加 藤 信 一 竹 田 真理子
理 事	青 山 芳 枝 七 沢 秋 政 山 本 明 正 保 里 昭 男 小 池 常 男 吉 崎 実 美 山 浦 春 美 山 田 夏 子 松 本 明 夫 松 本 誠 司 面 野 宗 司 米 山 明 美		
監 事	松 岡 算 幸 長 田 幸		
事務局 長	木 下 英 暖		
事務局 補	谷 恵 理 子		
顧 問	寺 崎 孝 洋 中 瀬 淑 美 高 村 國 雄 東 城 豊 二		

● 道下老人クラブ連合会

会 長	山 本 明 正
副 会 長	大 崎 勉 男 金 物 正 男
会 計	浦 田 富 治 大 浦 龍 雄 横 田 葉 子 中 川 幸 枝 大 江 梅 子
女 性 部 委 員	

● 地区役員

青 島 千 歳 会	金 物 正 男 山 本 博 久
北 鬼 江 福 寿 会	山 本 明 正 古 川 博 隆 川 岸 華 枝 中 川 華 枝
釈 迦 堂 千 歳 会	大 浦 龍 雄 森 内 貞 男 横 田 葉 子
本 千 歳 新 会	大 崎 勉 男 古 川 清 作 加 藤 久 子
青 島 3 区 青 悠 会	浦 田 富 治 加 藤 勲

● 民生委員児童委員協議会

委 員	担 当
山 田 夏 子 (会 長)	北 鬼 江 2 区
田 中 源 三	岡 仏 田 区 岡 仏 田 2 区
室 口 日 出 輝	仏 田 区
金 和 恵 子	磯 路 区 仏 又 区 小 川 田 住 宅 区 下 道 区
米 山 隆 司	青 島 1 区
吉 田 尋 子	青 島 2 区 青 島 新 町 区
浦 親 利	青 島 社 宅 区 青 島 3 区
大 崎 政 春	北 中 区 友 栄 住 宅 区 北 中 新 区 荒 磯 区
大 崎 寛	高 島 区 北 鬼 江 1 区
木 下 純 一	北 鬼 江 3 区 道 下 住 宅 区
大 島 英 則	釈 迦 堂 区
加 藤 昇	本 新 区
本 田 恵 子 辻 淳 子	道 下 主 任 児 童 委 員

● 魚津市消防団道下分団

分 団 長	面 野 宗 司
副 分 団 長	加 藤 康 彦
部 長	川 岸 久 栄 加 本 藤 元 隆 西 尾 昭 勉 山 本 茂 茂
班 長	寺 崎 博 文 虎 谷 幸 保 金 森 勲 山 田 利 和 久 保 生 範 浅 澤 崎 貴 長 谷 川 豊 誠

● 地区社会福祉協議会

会 長	慶 伊 敏 雄
副 会 長	山 田 夏 子 葉 勢 森 正 之
事 務 局	大 崎 政 春
会 計 理 事	田 中 源 三 室 口 日 出 輝 井 田 博 隆 金 坂 真 智 子 橋 爪 晴 子 纓 坂 謙 司 山 田 修 一 山 本 明 正 大 崎 勉 男 大 金 物 正 男 大 江 梅 子 青 山 芳 枝 松 岡 秋 政 七 沢 秋 政 吉 崎 実 美 大 崎 正 雄 大 石 川 登 美 子 山 本 た き 子 吉 田 千 恵 子 浦 親 利 大 崎 寛 一 木 下 純 一 加 藤 英 則 大 島 和 恵 金 米 山 隆 司 吉 本 田 尋 子 本 辻 惠 子 小 路 淳 子 米 山 明 美
監 事	木 下 英 暖 松 本 勇 誠
参 与	大 崎 春 美 山 浦 春 美

★ 道下公民館職員

館 長 大 崎 勇
主 事 木 下 英 暖
書 記 米 山 明 美
指 導 員 青 山 芳 枝
書 記 代 替 鈴 子

新 松 本 明 夫 道 下 小 学 校 育 成 会 長
新 松 本 誠 道 下 小 学 校 育 成 会 長
慶 伊 敏 雄 道 下 小 学 校 育 成 会 長
新 纓 坂 謙 司 道 下 小 学 校 育 成 会 長
小 森 幸 子 道 下 小 学 校 育 成 会 長
橋 本 浩 八 郎 道 下 振 興 協 会 理 事 長
吉 崎 実 道 下 振 興 協 会 理 事 長
○ 保 里 昭 男 有 識 者
◎ 本 元 義 明 有 識 者
◎ 道 下 公 民 館 運 営 審 議 委 員 (順 不 同)

道下公民館 平成22年度決算・平成23年度予算

収入の部

(単位：円)

項 目	22年度決算	23年度予算
委国託県金		
放課後子ども教室(道下子ども教室)	500,000	500,000
小 計	500,000	500,000
市 交 付 金		
高 齢 者 学 級	80,000	80,000
公 民 館 教 室	170,000	170,000
地域異世代交流事業	220,000	220,000
共 催 事 業 費	581,000	582,000
書記・指導員活動費	20,000	20,000
小 計	1,071,000	1,072,000
自 主 財 源		
住 民 負 担 金	1,526,855	1,526,000
道下振興協会助成金	400,000	400,000
広 告 料	528,000	500,000
雑 収 入	182,815	180,000
繰 越 金	621,652	335,544
小 計	3,259,322	2,941,544
合 計	4,830,322	4,513,544

創立60周年(平成24年)記念事業積立金

平成20年度積立金	100,000
改築20周年事業積立残金	95,861
平成21年度積立金	100,000
平成22年度積立金	100,000
平成23年度積立金	100,000
計	495,861

支出の部

(単位：円)

項 目	22年度決算	23年度予算
事 業 費		
放 課 後 子 ども 教 室	500,000	500,000
地域異世代交流事業	220,000	220,000
高 齢 者 学 級	80,000	80,000
女 性 セ ミ ナ ー	150,000	150,000
ふ れ あ い 学 級	20,000	20,000
団 体 助 成 金	280,000	280,000
敬 老 会 費	411,274	420,000
体 育 祭 費	631,278	640,000
文 化 祭 費	433,969	440,000
芸能・スポーツ活動費	115,916	120,000
広 報 活 動 費	266,920	270,000
研 修 活 動 費	178,350	180,000
小 計	3,287,707	3,320,000
運 営 費		
会 議 費	35,316	36,000
事 務 費	34,807	35,000
通 信 費	19,990	20,000
備 品 費	139,920	350,000
修 繕 費	286,644	30,000
光 熱 費	47,897	50,000
消 耗 品 費	266,295	270,000
負 担 金	62,000	65,000
保 険 料	129,800	129,800
書記・指導員活動費	20,000	20,000
雑 費	44,402	47,744
書記指導員勤続謝金積立金	20,000	20,000
創立60周年事業積立予備費	100,000	100,000
予 備 費	0	20,000
小 計	1,207,071	1,193,544
合 計	4,494,778	4,513,544

道下公民館 利用サークル

サークル名	と き	時 間
健康体操(命の貯蓄体操)	月・金	10:00～
茶 道(茶楽利の会)	月(月2)	9:30～
詩 吟	月	10:00～
フラダンス(いきいきアロハ)	火	13:30～
よさこい(いぶき)	火・木	19:30～
剣 詩 舞(渋川流剣真会)	水	10:00～
	土	13:30～
絵 手 紙(色いろ)	水	13:30～
蜃気楼節保存会	水(月2)	19:30～
	第3土	14:00～
社交ダンス(道下教室)	木(月2)	13:30～
道下の歴史を語る会	月1	13:30～
中 国 語	木	19:00～
男性魚捌き教室(ととカルチャー)	月1	11:30～
和 裁(友の会)	水(月2)	13:30～
道下サークル活動(小・中学生)	土(月1)	9:30～
(お茶・将棋・三味線・創作・スポーツ・クッキング)		
着付(友の会)	木(月2)	13:30～

平成23年度 6月～12月 主な行事予定

と き	行 事 名
6月5日(日)	地区敬老会
6月14日(火)	ふるさと探訪ウォーク6 (歴史と文化の里 布施谷を訪ねて)
6月26日(日)	ソフトボール大会(東中グラウンド)
8月7日(日)	蝶六街流し
9月4日(日)	道下住民ゴルフ秋季大会 (国際カントリー)
9月9日(金)	道下パークゴルフ大会(大島パーク)
10月2日(日)	地区体育祭
11月12日(土) ・13日(日)	道下ふれあい文化祭
11月19日(土)	魚市場見学
11月27日(日)	ビーチボール大会(道下小学校体育館)
12月17日(土)	2011年道下もちつき会
12月23日(祝)	サンタと作ろう X'mas ケーキ

たくさんの方のご参加をお待ちしています

道下の歴史を語る会

半世紀前の農作業

「道下の歴史を語る会」の三月と四月の定例会で、山本委員から「道下地区の昭和中期（二〇〇〜三〇年代）一年間の農作業表」と題して提案発表がありました。これは、若き頃の山本氏自身が記録された貴重な農業日誌を基に作成されたもので、道下地区の農作業の歴史がよく分かる素晴らしい資料です。今回はこの提案の中から稲作を中心に紹介します。

（昭〇〇）は年号。

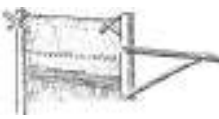
一月・二月の農作業

- ・町へ肥やし取り①に行き、肥溜めに入れる



①肥やし桶

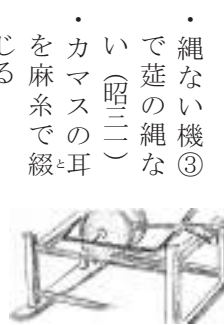
- ・カマスにする
- ・苧の縄ない
- ・馬や牛の餌の飼
- ・葉や藁切
- ・り、運動
- ・縄を使って、
- ・はたご②で苧



②製苧機(はたご)

三月の農作業

- ・織り
- ・中川用水の鳥尻川口で江ざらい
- ・冬の出稼ぎ



③縄ない機

- ・縄ない機③で苧の縄ない(昭二二)
- ・カマスの耳を麻糸で綴じる
- ・馬で鋤④を使い、苗代田起こし↓耕耘機⑤で苗代田起こし(昭三六)



④鋤(すき)



⑤耕耘機

四月の農作業

- ・馬や牛の肥やしをつんぼり⑥で田へ運搬
- ・春の農作業が忙しくなり、出稼ぎは中止
- ・部落との江ざらい
- ・鋤で畔皮むき

五月の農作業

- ・馬は五日番で休日、使う人も午後は休み
- ・毎朝馬の餌にする草刈
- ・田の下畔出しと角に土入れ
- ・馬や牛で代かき、えぼり⑩

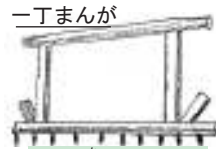
- ・種籾浸し、種籾を塩水で消毒
- ・苗代田を馬であらくり、代かき⑦↓耕耘機であらくり、代かき



⑨細土機



⑧保温折衷苗代の畦



⑦代掻き、まんが



⑥つんぼり

六月の農作業

- ・二番草取り、三番草取り、下畔のくろ刈り
- ・殺虫剤(ホリドール)共同散布(昭三五)
- ・除草剤(24D)散布(昭三四)

- ・消石灰、溶き灰、硫酸石灰、成燐肥の肥料やBHC、パラチオン
- ・の農薬散布(昭三〇年代)



⑬除草機(八反取り)



⑫枠(転がし)



⑪陸苗代



⑩えぼり

七月・八月の農作業

- ・夏の出稼ぎ
- ・三番草(納め草)取り
- ・つがい作り、のま⑭編み、

九月・十月の農作業

- ・夜の水番
- ・殺虫剤(マラソン)の共同散布(昭和三五)

長さ6m



⑭のま

十一月・十二月の農作業

- ・秋から冬にかけて出稼ぎ
- ・藁を切つて田に撒く



⑯螺旋水車



⑮稲架(はさ)

(絵・山本晃正氏作成)

第31回 魚津 **しんきろうマラソン** 魚津の春を、さん、らん、にゃん!

がんばろう日本!

2011年 4/24日(日) ありそドーム前スタート!



猫ひろしさん ゲスト参加

しんきろうマラソンは当日参加者4499人と過去最大の規模で開催されました。前日の雨も上がり、風が多少強かったものの晴天となり、コンディションは良好!

道下地区からは区長さんを始め、約六〇名がボランティアとして参加しました。

道下公民館ではこの大会に向け、「みちした」の小旗を100本用意。裏面には東日本大震災によって被災された皆さんを応援するため「がんばろう日本」と印刷。沿道の皆さんから好評を得ました。また、



地元道下が旗で応援



力強くスタート

地元道下からも多くの住民の皆さんが応援に駆け付けてくださいました。ありがとうございました。

道下公民館の **ホームページを見られましたか** URL ▶ <http://www.nice-tv.jp/~michi-k/>

道下公民館のホームページをリニューアルして半年になりました。公民館活動報告などの最新情報をできるだけ早くお知らせするため、更新に努めています。道下地区の一人でも多くの方々がホームページを見て、公民館活動に関心を持っていただければ幸いです。また、ホームページに関していろいろアドバイスをいただければ嬉しいです。

ホームページ 検索の仕方

道下公民館 と入力し 検索

道下公民館のページ → HOME ページ画面

公民館ブログ

ホームページのトップ画面

公民館だよりバックナンバー

道下地区の人口

(平成23年 5月1日現在)

男 3,029人(-1)

女 3,138人(-11)

計 6,167人(-12)

世帯 2,243戸(-4)

※カッコ内は前号対比

編集後記

2011.3.11は忘れられない日となりました。日本は世界でも稀にみる地震大国で在ることを再認識させられました。今後、様々な分野でその政策の見直しが行われるでしょう。

魚津の防災マップを見ると、道下地区に於ける避難箇所は偏在していることがわかります。事が起れば各町内は自分達の状況にあった対応を迫られそうです。

今回を契機に隣、近所を思いやり、日常会話の中から避難ルートを考え合うよう心掛けたいものです。(H)

受賞おめでとう
第三十五回
魚津市民卓球大会
ごさいます

優勝 高橋美恵子
《女子シングルの部》
《女子ボールの部》

次勝(道下)
《男子ボールの部》

加藤 敏明 寺崎 吉子
油本 秀次 高橋美恵子